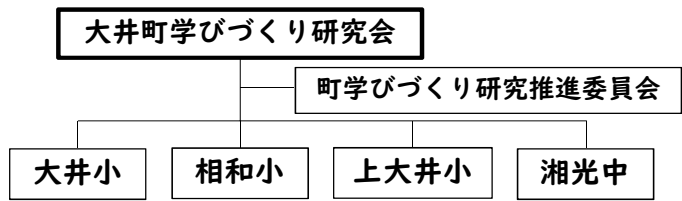




「質の高い授業の創造」～児童・生徒の「学びに向かう力」を育む授業づくり～ I 授業改善・教科指導力の向上
II 道徳教育の推進

研究組織



【大井小学校】
～子ども自らが問いをもち、
学び合い、深め合う授業
をめざして～

【相和小学校】
～児童一人一人が自ら問いを
見出し、学び合いを
とおして深める授業～

【上大井小学校】
～学び合い、「できた」
喜びを実感できる授業～

【湘光中学校】
～聴いて、考えて、
つなげる授業づくり～

推進校 研究テーマ

☆ 各校に招聘した講師紹介 ☆

授業改善アドバイザー：三浦 修一 氏 東京家政大学：石田 淳一 氏
帝京平成大学：矢作 信行 氏 昭和女子大学：高木 くみ子 氏

<まとめ>

各校では「問い」を意識した「授業づくり」に取り組むことで、子どもたちの課題発見から「学びに向かう力」を育む授業実践につなげることができた。また、児童・生徒と取組む「授業づくり」に一定の定着がみられ、学習者を主体とする授業改善の意識向上につながっている。今後も、子どもたちの実態把握を深めるとともに、児童・生徒と取組む授業づくりに努めていきたい。

研究の概要

< 町学びづくり研究会事業 >

学びづくり研究推進委員会

- 各校実践の共有と研究の方向性の検討
- 全国学力・学習状況調査の分析と活用についての検討

小中連携研究会

- 指導方法の共有と学びの系統性の共通理解
- 外国語指導の滑らかな接続に向けた情報共有

ICT活用授業改善研修会

- モデル授業を基にしたICT機器の効果的な活用方法の共有
- 支援員と連携したICT機器活用研修会の実施

全国学力・
学習状況調査の分析

- 実態に応じた指導計画の検討
- 学び合いによる授業づくり
- 子どもの実態把握に努めるとともに、結果分析を活用した授業づくりと指導改善

児童・生徒と取組む
授業づくり

- 育成すべき資質・能力の理解
- よりよく生きるための道徳性の育成
- 児童・生徒の声を反映させた研究協議と授業改善

ICT機器活用の
推進

- 学校間でのオンライン交流
- 端末の活用方法や活用場面の共有を通した小中学校の滑らかな接続
- 基礎・基本の習得と定着

各校の取組み

< 大井小 >

- “子どもの問い”の具現化
- “学び合い”の充実に向けた教師の効果的な価値付け
- 学びのツールとしてのICT機器の活用事例の共有

< 相和小 >

- “問い”についての共通理解と具体的な児童の姿の共有
- “学び合い”タイムと異学年交流の充実
- 児童インタビューを活用した授業改善

< 上大井小 >

- 意欲向上につなげる“めあて”の明確化
- 温かい支持的風土のある“学び合い”の充実
- 児童の考えや意識を中心に展開する授業づくり

< 湘光中 >

- 見通しを持有的“学習プラン”の活用
- 学習者の視点を取り入れた“授業づくりカンファレンス”
- 根拠を持って自分の考えを説明する力の育成